

食育だより 1月号



令和7年1月8日

練馬区立豊玉第二中学校

あけましておめでとうございます。充実した冬休みを過ごせましたか？冬休みは色々な行事があったことと思います。冬休みで生活習慣が乱れてしまった人もいるかもしれません。寝不足、遅刻などがないよう、早寝早起き朝ごはんを意識して、生活のリズムを早く整えて3学期も過ごしていきましょう。

○1月は全国学校給食週間です○

1月24日～30日は全国学校給食週間です。日本の学校給食は明治22年に始まり、全国各地に広まりました。戦争の影響などで中断されていた時期もあります。戦後にアメリカの団体より、給食用物資の寄贈を受けて、昭和22年1月から学校給食が再開されました。昭和21年の12月24日に給食用の物資の贈呈式が行われ、この日を学校給食感謝の日と決めました。この日は冬季休業と重なることが多いため、1か月後の1月24日～30日までを「学校給食週間」としました。

学校給食はただの昼食ではありません。子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。この週をきっかけに給食について今一度考えてみてほしいと思います。

今年は日本で初めて提供された給食や昔懐かしの食材や料理の給食、練馬区産の食材を使った給食、世界の料理の給食などを提供します。給食を食べながら給食の意味について考えてみてください。

～日本の給食の変遷～（写真提供元：独立行政法人日本スポーツ振興センター）



明治22年の給食（日本初の給食）



昭和27年の給食（クジラ給食）



昭和39年の給食（みんな大好き揚げパン！）



平成18年の給食（品数多いです）



最近の給食（バイキング給食）



昭和30年代の給食風景